

北但大震災 100 年メモリアル事業の開催

～あの日から 100 年、震災の記憶を未来へとつなぐ～

兵庫県、豊岡市、市民が共働して、これまでの 100 年を振り返り、これからのまちづくり、地域活性化や防災意識の向上につながる取組みを実施する。

1 事業内容

(1) 目的

2025 年に北但大震災から 100 年を迎えるにあたり、震災の記憶を風化させることなく後世に伝えていくため、震災の歴史や復興の歩みを「まちの記憶」として改めて振り返る機会を設け、新しいまちづくりの契機とするとともに、防災・減災対策に活かす。

(2) 内容

ア 企画展示

- (7) 会 場 豊岡稽古堂 1 階 ギャラリー
- (4) 期 間 5 月 12 日（月）～5 月 25 日（日）
- (5) 内 容 震災前後の豊岡の姿を、古地図や写真、映像で振り返る特別展示。貴重な震災当時の記録から復興を支えた建築の魅力まで、100 年の歩みを伝える。



イ 防災授業

- (7) 場 所 市立港中学校
- (4) 日 時 5 月 23 日（金）
- (5) 内 容 北但大震災、伝承田結村の奇跡などを通じて、私たちが住む地域の災害を知るとともに、命をつなぐための防災リュックを自ら考えるなど、港中学校の全生徒を対象とした、学びの防災授業を実施する。

ウ シンポジウム

- (7) 会 場 豊岡劇場 大ホール（定員 174 名）＋オンライン配信
- (4) 日 時 5 月 24 日（土）

- (ウ) 登壇者 関西学院大学准教授 石榑督和^{いしぐれまさかず}、東京理科大学准教授 栢木まどか^{かやの き}、わくわく建築（コジマユイ・藤沢うるう）ほか
- (エ) 内 容 全国的にも珍しいとされる豊岡復興建築群について、その価値や魅力を知り、未来の活用を考える機会にする。建築や都市の専門家による講演と、地元有識者とのパネルディスカッションを実施する。

エ おつかいチャレンジ

- (ア) 場 所 駅通り商店街
- (イ) 日 時 5月24日（土）
- (ウ) 内 容 毎年大人気のイベント。お子さんが実際に商店街のお店で買い物ができる。
- (エ) 対 象 3歳児～小学3年生

オ カバストマルシェ

- (ア) 場 所 宵田商店街
- (イ) 日 時 5月24日（土）
- (ウ) 内 容 飲食店による出店が並ぶナイトマルシェを開催。ステージイベントでは旭堂南歩氏^{きょくどうなんぽ}による北但大震災をテーマにした講演や、専門職大学生による演劇を上演予定。

カ マルシェイベント

- (ア) 場 所 市役所本庁舎西ピロティ
- (イ) 日 時 5月24日（土）
- (ウ) 内 容 地元の人気飲食店が出店するマルシェを開催。

キ 防災イベント

- (ア) 場 所 市役所本庁舎東ピロティ
- (イ) 日 時 5月24日（土）
- (ウ) 内 容 防災体験イベントを実施。災害対策用車の展示や、VR避難体験、ドローンの展示や防災グッズ紹介、備蓄食材の無料配布を実施。

ク 復興建築スタンプラリー

- (ア) 場 所 豊岡稽古堂市民広場（受付）
- (イ) 日 時 5月24日（土）
- (ウ) 内 容 震災復興後に建てられ、今も残る歴史的な建築を巡るスタンプラリーを開催。

〔問合せ〕 コウノトリ共生部環境経済課 TEL0796-23-4480(直通)